

東京都済生会中央病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることにより行います。このような研究は、厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の【お問い合わせ先】へご連絡ください。

【研究課題名】呼吸器内視鏡検査での診断に関与する因子の検討(後ろ向き研究)

【研究機関】 東京都済生会中央病院呼吸器内科

【研究の目的】

進行肺癌は気管支鏡や胸腔鏡といういわゆる呼吸器内視鏡検査で診断がなされることが多く、それゆえに呼吸器内視鏡で得られる微小検体の診断率を向上させることが、個別化医療につながる事となります。そこで、今回呼吸器内視鏡の診断に関与する因子を後ろ向きに検討し、診断率向上につながる方法を明らかにすることを目的として本研究を計画しました。

【研究の方法】

東京都済生会中央病院で、2013年1月～2016年9月に呼吸器内視鏡検査がなされた症例について、検査手技内容や症例背景と診断結果について後ろ向きに検討します。

【個人情報の取り扱い】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は以下の【問い合わせ先】にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

【お問い合わせ先】

東京都済生会中央病院 呼吸器内科 医長 笹田 真滋
東京都港区三田 1-4-17 03-3451-8211